

## 小児歯科研修のスケジュール

### 【1 年次】

- 4～5 月（月～木） 前期セミナー
- 6 月 試験
- 6 月 オープンネーベン決定 患者配当開始
- ⇒配当後、症例検討会（う蝕）
- 7～12 月 後期セミナー
- 2～3 月 ケースレポート（う蝕）

### 【2 年次】

- 4 月 オープンネーベン交代
- 症例検討会（咬合誘導）
- 2～3 月 ケースレポート（咬合誘導、う蝕予後）

#### 試験について

- 1 日目 筆記 前期セミナーの各項目から出題される
- 2 日目 実技 前期セミナーの実習項目から 2 題
- 60 点以上で合格とし、患者配当を受けることができる

#### 症例検討会について

配当された症例について治療計画を立案し、集談会の前後に時間を設けて症例検討を行う  
（オープンが必要と言ったものに限る）

集談会のない夏季期間中は、別途、日を設定する

2 日前までに、資料が揃っているかを研修医係がチェック

→集談会予定表（各研究室に掲示されている）と助講師室ホワイトボードに名前を記入

→前日午後 5 時までに、症例検討用紙を教室員に配布

#### ケースレポートについて

症例検討に出した症例のうちから 1 症例を選び、ケースレポートを行う  
一例につき 30～40 分程度

#### 集談会での研究発表について（大学院生）

大学院生は、集談会で研究発表を行う。

1 年生：文献抄読

2 年生：（1 回目）研究 Review・文献抄読 （2 回目）2 年次 研究報告

3 年生：3 年次 研究報告

4 年生：4 年次 研究報告

平成 29 年 4 月

#### 文献抄読会について（大学院研究生）

臨床に関する原著論文を検索し、指導係とともに抄録を作成し、集談会で抄読する。  
年 2 回行い、1 回目は和文、2 回目は英文とする。

#### 小児歯科専門医について

受験資格：小児歯科学会 在籍 5 年以上 / 大学病院等の研修施設で 2 年以上の研修経験  
学会参加、学会発表、論文の掲載など  
筆記試験、ケースプレゼンテーションにより審査が行われる